

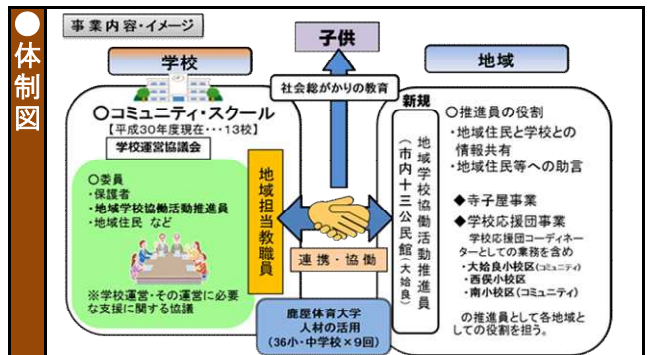
こんな活動です

# 地域の特色を生かして子供たちに輝く瞳を！ ～地域と学校の協働活動を通して～

鹿児島県鹿屋市	●活動名 かのや学校応援団大始良地域学校支援活動	●関係する学校名 鹿屋市立南小学校 鹿屋市立大始良小学校 鹿屋市立西俣小学校 鹿屋市立大始良中学校
---------	-----------------------------	---

協働活動開始年度	平成 27 年度	関係学校数	4 校	のべ学級数	31 学級	のべ児童・生徒数	598 人
活動区分	学校支援活動	—		地域人材育成	—		
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数 1人	地域学校協働活動推進員等の数	配置人数 4人				
学校運営協議会	指定・設置日 平成29年4月1日設置	ボランティアの数	延べ登録人数 62人	企業・NPO等との連携	無		
参考URL	<a href="http://hi.arimurae-kanoya.net">hi.arimurae-kanoya.net</a>						

●連絡先 鹿屋市教育委員会 生涯学習課 ☎ 0994-31-1138



●活動の概要・経緯  
既存の学校応援団の活動の充実を目指し、学校教育活動を支援している団体や個人について、公民館がコーディネーターとしての役割を担い、学校と地域・関係団体をつないで活動している。公民館は、地域の多くの人たちが「集い」「学び」「むすぶ」役を担っている。そこで、公民館が中心となり既存の公民館運営協議会を活用し、地域ぐるみでの子供の育成についてテーマを決めて協議している。さらに、3小学校・1中学校の学校運営協議会事務局及び担当教員と公民館のコーディネーターとで協議の場を設け、実働的な活動になるよう取り組んでいる。  
平日の放課後(週1日)と土曜日の子供の居場所づくりとして、公民館が中心となり教員や地域の人たちを指導者に、「鹿屋寺子屋」を開催し、地域で学べる多様な体験活動を取り入れている。

## ● 活動の特徴・工夫

### 【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

- ①多彩な学校支援:「にいま隊」…地域の伝統を継承するため「おやじの会」を母体に設立。学校とも連携。(西俣小)
- ②自学自習の機会を確保…放課後の子供の居場所づくりを地域ボランティアでサポート。(南小)
- ③地域ぐるみによる地域活動:地域での行事開催…「田植え」から「稲刈り」、「脱穀」までの取組を地域全体でサポート。(南小)
- ④朝の読み聞かせ(1～3年):年間を通して朝の活動の時間に読み聞かせを実施している。(大始良小)
- ⑤鹿屋体育大学の学生が部活動支援(バスケットボール、サッカー等)を行っている。また、キャリア教育では、地域の方をゲストティーチャーとして招聘している。(大始良中)

### 【実施に当たっての工夫】

公民館が中心になり、コーディネーター役を担うことで、多様な人材や活動団体・グループを、学校教育諸活動につなげることができ、より効果的な学習活動を仕組むことができる。学校がもっている学校支援ボランティアと公民館で活動している各種自主学習グループなど、地域の人たちをつなぐことで、多様な学習支援ボランティアの選択が可能となっている。学習ボランティアへの支援要請文書や礼状などは、公民館のコーディネーターが発送し、教職員の負担軽減にもなっている。  
公民館がコーディネーター役を担うことで、「地域ぐるみで子供を育てる」という活動がより効果的に行える。「地域総がかりで子供を育てる」という活動内容や意図を公民館だよりも取り上げ、地域住民へ知らせ啓発に努めている。

## ● 地域学校協働活動を実施しての効果・成果

地域住民や公民館の自主学習グループの方々がボランティアに登録し、今まで以上に地域の子供に関心をもち学校支援にも関わっている。また、子供たちと活動することを通して、「子供たちから元気もらった」との感想をもつ人も多い。学校応援団での活動を行うことで、校外でも子供たちに声をかけられ、ボランティアの方々も喜んでいるという声を聞く。また、顔が見える関係を築くことで、安心・安全の確保につながっている。  
地域の方が、学校で支援を行うことで学校をより理解し、学校に協力的な方々が増えてきている。先生方も、支援員が入ってくださることで子供たち全体に目を向けられるようになり、感謝している。

## ● その他

生涯学習の拠点施設である公民館等を活用し、放課後学びたくてもその環境が整っていない子供たちを対象に、学力向上と郷土愛を育むことを目的として、学習活動の支援や地域のことを知る活動、地域の方々との交流活動等を実施している。これらの活動がまちづくりや地域の絆づくり、さらに、地域の教育力の向上につながっている。



放課後、子供たちが自習する場所として、鹿屋寺子屋事業が実施されている。この活動を通じて、地域の方々が学校で学ぶ機会を得ることができ、地域と学校の連携が強化されている。



地域の歴史を学ぶ機会として、寺子屋事業が実施されている。この活動を通じて、地域の子供たちが地域の歴史や文化を学ぶことができ、地域愛を育むことが期待されている。